

NeoCILIUS の最新報告

太田 雅子

伊藤忠テクノサイエンス株式会社 教育・官公庁営業部 営業第4グループ

E-mail: masako.ota@ctc-g.co.jp

概要：NeoCILIUS 収書図書業務（発注・受入・整理）のデモンストレーション

キーワード：NeoCILIUS, CILIUS, 図書館システム, 国立情報学研究所

1. NeoCILIUS 誕生

1995年に発表して以来 CILIUS は Ver.5 までバージョンアップを重ねてまいりました。この度 弊社より CILIUS の良い機能をそのまま引き継ぎ、かつインターネット時代の新しい図書館情報システムとして NeoCILIUS を発表させていただきます。

NeoCILIUS は国立情報学研究所の多言語対応に伴って、データベースを UCS 化いたしました。これにより中国語、韓国語等ユニコードで対応している言語を扱うことが可能となりました。また、Thin クライアントアーキテクチャを採用することによって Web アプリケーション化を実現しております。利用者サービス・業務とも Web ブラウザーでの操作が可能となっております。これにより、クライアントごとの管理が不要となり、メンテナンスの面で負担が軽減されるようになります。

利用者サービスは、単なる蔵書検索にとどまらない KnowledgeOPAC として生まれ変わりました。研究業績・参考文献・人物・目次・全文データ等と書誌/所蔵情報のリンクが可能で、多彩で充実した利用者サービスとなっております。図書館への投書や、購入依頼、ILL 申込も利用者サービスから行うことが可能となりました。

本稿では、CAUA 分科会で行った収書図書業務（発注・受入・整理）のデモンストレーションの内容について掲載させていただきます。

2. 収書図書業務

2.1. ログイン

NeoCILIUS では業務開始時に、利用者認証を

行います。利用者認証を行うことで、実行権限の管理が可能です。権限は機能単位で設定可能で、パターンとしてマスタメンテナンスで登録しておき利用者個人単位で設定可能です。



図1. 利用者認証画面

2.2. 収書（図書）メニュー

発注処理の前に、選定処理を行うことが可能となりました。利用者が利用者サービスより行った購入依頼のデータがそのまま選定データとして取込まれます。また、PLATON を利用して選定データを作成することも可能です。選定データに対し、許可・不許可などのステータスを与え、許可になったものを一括で発注できます。



図2. 収書（図書）メニュー画面

れます。

2.3 発注（図書）

2.3.1 書誌検索

書誌番号確定のため、業務検索画面に遷移します。自館と国立情報学研究所との横断検索を行うことが可能です。

図3. 業務検索画面

検索結果の書誌は国立情報学研究所の簡略表示で、書名・著者名等各種項目でソートできます。

図4. 書誌検索結果一覧画面

2.3.2 発注

予算コード、書店コード等入力して新規発注を行います。選定処理を経た購入依頼データを発注する場合、依頼者に申込者が自動的に入力されます。実際に資料が到着した時点で、この申込者に自動的に到着通知の E-mail が配信さ

図5. 発注（図書）画面

2.3. 受入

NeoCILIUSでは受入と同時に一点ずつ支払を完了させることが可能です。予算消化状況もリアルタイムで更新され、受入画面上で確認することができます。支払は書店ごとに任意で指定したブロックごとに行うことも可能です。

図6. 受入（図書）画面

2.4. 所蔵情報管理

受入した資料の整理業務を行います。配架・請求番号等必要な情報を入力して更新します。整理日がセットされると動態は「受入済」から「配架済」に変わり OPAC から参照できるようになります。また、「受入済」から一定期間「整理済」として、「配架済」にする設定も可能です。

所蔵情報の国立情報学研究所への登録指示は、この画面のアップロードボタンで行います。

図7. 所蔵情報管理（図書）画面

なお、本稿に掲載いたしました画面は 2001 年 2 月現在のもので、2000 年 10 月の CAUA 分科会でご覧頂いた画面とは異なる場合がございます。ご了承下さい。

NeoCILIUS について何かございましたら、教育・官公庁営業部 営業第 4 グループ（図書館システムグループ）まで電話(03-5226-2582)または E-mail (cilius@ctc-g.co.jp) でお問合せ下さい。

以上。